

10月4日からのクラスの実施方法、注意点について（10月1日掲載）

会員の皆様へ

都内のコロナウィルスの感染者数が減ってきましたので、オンラインでの受講は10月10日（日）までとし、10月11日（月）よりはすべての授業を対面のみで行うことにいたします。
また、感染防止のため、10月4日以降教室では必ず不織布マスクの着用をお願いいたします。

なお、感染防止のため、これまで同様以下のいずれかに該当する場合は教室に来て受講していただくことはできません。該当する場合は、必ずPCR検査などで陰性であることを確認してから教室に来るようにして下さい。

1. 微熱やのどの痛み、咳、頭痛などの風邪の症状があるなど体調不良の場合
2. コロナウィルスに感染した人との濃厚接触がある場合
3. 同居家族や身近な知人に感染者や感染が疑われる人がいる場合
4. 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航、又は当該国等との濃厚接触がある場合

教室での対面授業について

- ① 消毒液を用意しますので、教室に入る時に手を消毒して下さい。
- ② 生徒は教室内では必ず不織布マスクを着用して下さい。（発音指導時に生徒の口を見るために、先生が生徒に一時的にマスクを外すようお願いすることがあります。）
- ③ 先生は不織布マスクをして授業をします。（発音指導時に生徒に口元を見せるために、先生が一時的にマスクを外すことがあります。その場合、先生はマスクの代わりに透明のフェイスシールドを着用します。）
- ④ 換気のため入口の大きな硝子ドアを開放して授業を行います。（真冬のあまりに寒い日には暖房を効かせるために一時的に閉めることがあります。）机を消毒するなどその他の感染防止対策を行います。

今後の感染状況の変化によって、授業の実施方法を変更する可能性がございます。
変更や追加などがあり次第、当ホームページに情報を掲載してゆきますのでご確認下さい。